



奈良東ロータリークラブ 会報

Nara East Rotary Weekly Bulletin



2016-17 RI テーマ

通算 1252 回(本年度第 39 回)
 5月11日 本日のプログラム
 奈良 RC・奈良東 RC 合同例会
 卓 話
 吉本興業文芸顧問 竹本浩三様
 「吉本のゴリガン経営法」
 本日のソング: 君が代・奉仕の理想

“夢を語り、^{いま}現在を刷新”
 Review from the future and Renew

2016-17 地区スローガン

会 長	中 村 栄 一	創 立	1990年9月12日	事務局	〒630-8115
副 会 長	梶 本 真 也	例 会 日	毎週水曜日 18:00~		奈良市大宮町 2-1-1-205
幹 事	谷 口 宗 彦	例 会 場	ホテル日航奈良		TEL 0742-30-5511
会場監督	喜 多 永 治		TEL 0742-35-8831		FAX 0742-30-5512

出席報告	
4月12日 第1249回修正	
会員数	35人
出席免除者数	18人
出席義務者数	21人
欠席者数	19人
出席者数	16人
補填者数	5人
修正出席者数	21人
出席率	100%

ニコニコ報告	現在までの今期累計 ¥2,202,203-
中村栄一会長 献血奉仕、伊東委員長を始め皆様ありがとうございました。	
谷口宗彦君 日曜日献血にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。荒木様、卓話よろしく申し上げます。	
北山勘解由君 社会奉仕委員はじめ、皆様献血奉仕お疲れさまでした。	
伊東月臣君 先日の献血奉仕活動ご参加ありがとうございました。	
木平正君 日曜日の献血事業、予定達成良かったです。	
上田洋一君、八尾俊宏君、服部彰夫君、野崎充亮君、前田武君、泉谷良宏君、黒田有紀君、前田隆一君 荒木司令様本日よろしくお願ひいたします。	
矢野兵治君 久しぶりの例会出席です。	

幹事報告

- ・本日(4月26日)と5月24日の例会は30分延長のため、19時30分終了予定です。
- ・次週5月3日は祝日のため、休会です。
- ・次回例会は5月11日(木)午後6時から奈良ホテルにて、奈良ロータリークラブと合同例会をします。したがって、5月10日(水)は例会がありません。ご注意ください。
- ・状差しに第10回理事会議事録及び最新行事予定状を入れてますので、ご確認ください。
- ・第3回情報集会のテーマに「委員会の統廃合」を追加しました。皆様のご意見をお願いします。

・5月17日(水)に5月生まれの方のお誕生日祝いをします。5月生まれの野崎さん、前田隆一さんは必ずご出席ください。

お客様のご紹介

- 荒木哲哉様 卓話講師
航空自衛隊奈良基地空将補
講師随行
- 松田佳一様 航空自衛隊奈良基地空曹長
- 小橋鴻三様 大阪 RC
建設

ようこそお越しくださいました。

 委員会報告

社会奉仕委員長 伊東月臣君

去る4月23日(日)に献血奉仕活動を実施しました。晴天に恵まれ、54名の献血を行うことができました。奈良県では毎日120名分の血液が必要とのこと。当日ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

広報雑誌委員長 西田正秀君

本日、ロータリーの友が配布されました。縦書きの方ですが、上杉鷹山の訓えとしてリーダーかくあるべきとの読み応えのある内容となっています。友愛の広場においては職業奉仕について高校の同級が寄稿しております。横書きの方では寄付が生かされるまでやガバナーのページを興味を持って拝見しました。皆さんもどうぞ一読ください。

 例会報告航空自衛隊幹部候補生学校長兼奈良基地司令
空将補 荒木哲哉様
「航空自衛隊のいろは」

みなさんこんばんは。ただいまご紹介にあずかりました荒木であります。

まずは、今年4月に熊本地震がございました。この地震によりまして犠牲になられた方々に哀悼の意を表しますとともに今、まさに復興を頑張っておられる方々に心からお見舞いを申しあげたいと思います。

始めに奈良基地と幹部候補生学校についてお話させていただきます。

奈良基地の沿革ではございますが、昭和17年に旧厚生省西部国民勤労訓練所という事で開設されました。これは軍が持っていたわけではなく国の厚生省が建てました訓練所をたまたまだと思いますが、陸軍の中将の方が所長でおられまして、そこから始まりました。そして終戦後米陸軍キャンプが開設され、昭和31年に防衛庁に移管され、その11月に奈良基地が開設されております。

そして今年、奈良基地開設60年という事でありました。昭和21年当時の航空写真を見ますとその敷地は今とほとんど変わりありません。宇和奈辺・小奈辺古墳、そして磐之媛命陵の3つの古墳に挟まれて矢尻の様な形になっております。近畿圏の主要自衛隊等という事ですが、奈良県には陸上自衛隊の基地は

ございません。これは全国でも奈良県だけです。今、荒井知事が五條に陸上自衛隊の誘致をされておりますが、南海トラフ地震が懸念される中、やはり我々としては陸上自衛隊というのは必要なのではないかと考えております。

陸上自衛隊、海上自衛隊につきましては、中將の方が海将・陸将の方が阪神、舞鶴の方におられます。航空自衛隊の将官は私だけが近畿圏におられるという状況でございます。このような機会を頂けるのはありがたいと思っておりますけれども、航空自衛隊を知ってもらう為に私が動かないといけないという事で、奈良に来て一番始めに思ったのは、なんでこんなに大阪と京都に出張が多いのかと思いましたが、やはり、近畿関西圏におきまして航空自衛隊を広く広めるのはそれなりの階級の人間が話すのが良いだろうという事で飛び回っております。

次に幹部候補生学校につきましてお話をさせていただきます。幹部候補生学校につきましては、航空自衛隊の中で指揮官として部下を率いる幹部自衛官になるための幹部候補生が所要の教育を受ける為の全国唯一でございます。航空自衛隊の幹部候補生学校は奈良にしかございません。ちなみに陸上自衛隊につきましては福岡県久留米にございます。海上自衛隊につきましては江田島にございます。海軍兵学校跡地をそのまま活用しています。陸上も海上も一つずつしかございません。

教育理念でありますけれどもこのようにしております。「自ら考え、判断し、行動する航空士官」の育成、という形になっております。よく軍隊でよく言われているのが、命令が下りてくればそんな考える必要がないよ、考えていたら命令違反になるのではないかと、余計な事を考えるな、という様に言われておりますが、では、命令が実際下りてこなかったらどうするのか。

次に学生が幹部候補生学校で身につけるべきものという所であります。知力、体力、気力、これ皆様も絶対同じだと思います。我々はもう一つ、学生に身につけると言っております。それは人間力です。人間性と言っているかもしれません。我々は先ほど申しあげましたとおりに国を守るという崇高な使命の中で、やはりこの人について行きたいと、この人の為にだったら、こんな人にはついて行きたいということがあります。

今回は、少しでも航空自衛隊の事を理解して頂き、これからも幹部候補生学校および奈良基地に対しましてご支援ご理解を頂ければと思ってお話をさせていただきました。本当にありがとうございました。